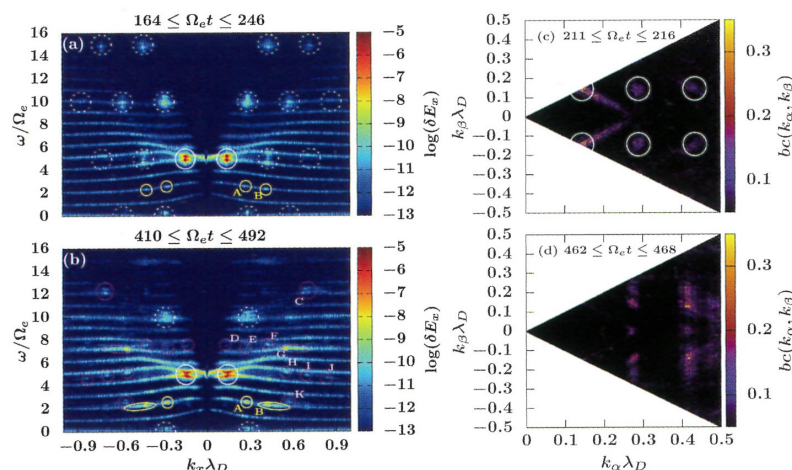


プラズマ・核融合学会誌

第101巻第2号

2025年2月

講	座	中性子照射によるタングステンの材料特性と水素同位体挙動の変化	
		2. 中性子照射によるタングステン材料の特性変化とその評価方法	長谷川 晃 41
講	座	核融合炉材料研究における透過型電子顕微鏡 (TEM)	
		1. はじめに	大宅 諒 50
		2. TEM で視る核融合炉材料の照射損傷	橋本直幸 52
サ	ロ	ン	シミュレーションは“未来を見る望遠鏡”となりうるか
		-プラズマ界の新たな挑戦-	佐藤 哲也 57
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			73
インフォメーション			74
幅広いアプローチ活動だより (113)			
【会議報告】第13回 ITER 国際スクール (IIS2024) 開催報告			
【人事公募】			
本	会	記	事
第17回「おもしろ科学教室」(名古屋大学)での出展			80
会員の声/学会賞候補者の募集について/Plasma & Fusion Calender			
編 集 後 記			



表紙の絵

リング状の高速電子が駆動する高域混成波の高調波構造を調べている。図1 (a), (b)は電場擾乱の波数-周波数スペクトルを表しており、高域混成波の整数倍の波数・周波数で高調波が励起されている。図1 (c), (d)は波動間の非線形結合を調べるバイコヒーレンス指数を表しており、高域混成波が非線形波動間結合することによって高調波が励起されていることを示している。

(Tsubasa KOTANI *et al.*, Plasma and Fusion Research, Vol. 19, 1201033 (2024) <https://www.jspf.or.jp/>)

【複写をされる方へ】本学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しています。本誌に掲載された著作物の複写をご希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けてください。但し、企業等法人による社内利用目的複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター (社)学術著作権協会が社内利用目的複写に関する権利を再委託している団体) と包括複写許諾契約を締結している場合にあっては、その必要はありません (社外頒布用の複写については許諾が必要です)。

権利委託先：一般社団法人学術著作権協会 〒107-0052東京都港区赤坂9-6-41乃木坂ビル 2 F Tel: (03) 3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾 (著作物の引用、転載、翻訳等) に関しては、(社)学術著作権協会に委託しておりません。直接当学会へお問い合わせください。